



3年ぶりの町民体育祭 力が入ります (10月8日 ぐるる)

9月定例議会

平成28年度一般会計決算

みなさんの税金はどう活かされたか 2

町政をただす 一般質問に12人が登壇 10

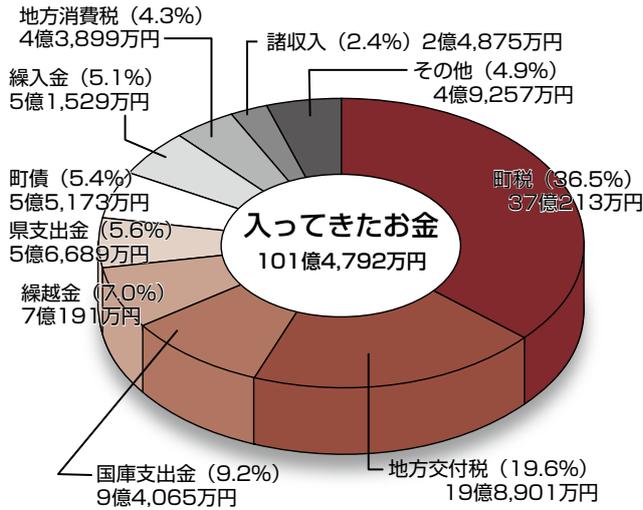
議案に対する賛否 17

こども議会 いきいきと発言! 18

町民と議員の懇談会のお知らせ・傍聴記 20

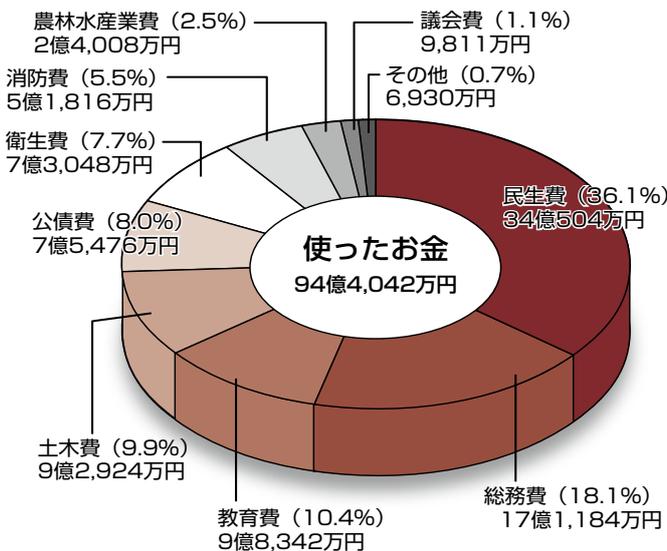
●歳入の内訳

101億4,792万円（前年度比0.9%減）



●歳出の内訳

94億4,042万円（前年度比1.0%減）



みなさんの税金はどう活かされたか

9月定例議会は、8月24日から9月21日までの29日間にわたって開かれました。町長からは平成28年度一般会計決算の認定や、工事請負契約の締結(小中学校のエアコン設置工事)など21件が提案され、審議の結果、すべて原案どおり認定、同意、可決されました。また、議員から提出された「宮代町議会傍聴規則の一部を改正する規則」は全会一致で可決され、「政府に対して、国連会議に出席し、核兵器禁止条約に署名することを求める意見書」は賛成多数で可決されました。

一般質問では、12人の議員が登壇し、町政をたどりました。

監査委員の審査意見の抜粋

■審査結果

審査に付された決算書及び附属書類は、ともに法令に準拠して作成されており、正確であることを認めました。

また、予算執行についても、証拠書類等を審査したところ、適正に執行されているものと認めました。

■審査意見

審査に付された平成28年度一般会計決算は、関係法令に基づき整備され、決算計数も各証拠書類等と符合しており正確であります。予算執行状況及びその内容についても適正に執行されていたと認めます。

平成28年度の一般会計決算の結果は、大変厳しい財政状況が続いており、今後においても少子高齢化、特別会計への繰出金の増加が懸念されます。総括意見として歳入増加と経常経費の削減合理化、事務効率率の向上に一層努力されることを望みます。



宮代町代表監査委員
岡野 裕美子 氏

生活・環境

主な使いみち

●環境衛生事業	275万円
●交通安全対策事業	1,180万円
●公害防止対策事業	5万円
●防犯活動事業	1,092万円
●進修館管理事業	4,565万円

問 側溝清掃のカマス袋の配布数がなぜ減らないのか。

答 町では毎年2500枚を購入し、約2400枚を配布している。平成27年度の汚泥回収が35・5トン、平成28年度も同レベルの回収ということでカマス袋の使用枚数は変わっていない。

問 進修館大ホールの音響が悪いと不評だが、改善する考えは。

答 昨年、スピーカーが使えるよ

側溝清掃のカマス袋の配布数が減らない理由

問 下水道が完備されるなか、側溝清掃のカマス袋の配布数がなぜ減らないのか。

答 下水道が完備されるなか、側溝清掃のカマス袋の配布数がなぜ減らないのか。

問 利根斎場の利用率が49%前後の悪い状況で推移しているが。

答 宮代町は縦に細長く、埼葛斎場に近い方はそちらを利用する。

問 カーブミラーの新設が2か所では少ないのでは。

答 警察や交通指導員の方などで構成される専門部会に諮り、現地を確認した上で、設置の可否について客観的に判断している。



総務・財政

主な使いみち

●男女共同参画社会推進事業	25万円
●人権・平和推進事業	147万円
●庁舎等管理事業	6,339万円
●みやしろ定住促進作戦	46万円
●便利バスが走る事業	1,133万円

女性職員の研修状況は

問 女性の研修への参加状況は。

答 女性の職員が4割いるので、女性活躍のプロジェクトを設置し、月2回合会を開いている。1人ひとりが能力を発揮し、全職員が支え合い、尊重し合うチームを組み、キラキラ輝く職場をつくっていくように検討している。女性職員の意識が変わったという声も多く出ている。

問 オフィスサポーターの雇用率は。

答 登録者が203名おり、雇用は145名なので、雇用率は71・4%ということになっている。

問 職員の年次休暇と、時間割休暇の取得率はどうなっているか。

答 平成28年1月から12月の年次休暇の平均取得日数は、1人平均で9.1日になっている。時間割休暇については、例えば介護や短時間で病院に行く場合に活用できるので、ほとんどの職員が時間休を取得している。

農業・商工

主な使いみち

●新しい村管理運営事業	8,973万円
●商工業振興事業	1,479万円
●メイドイン宮代PR事業	39万円
●農業経営基盤強化対策事業	119万円
●消費者対策事業	158万円

問 指定管理から外された(株)新しい村は平成28年に指定管理から外されたが、現在は何が直営で何が委託事業なのか。

答 直営は、新しい村の貸し出し施設で、農の家や村の集会所、市民農園、芝生広場などを行っている。委託事業は2つあり、地産地消モデル事業Ⅱ直売所「結」の運営と、園内管理Ⅱグリーンツーツーム事業である。

問 町民は指定管理者制度がなくなれば、すべて直営で行っている

答 「農」のあるまちづくりという基本的な理念と、何をなすべきかという目的があつてつくられた施設なので、公の施設に位置づけ、委託をしている。単に経済原理だけで動くものではなく、理念と経済との一体化した組織でなければうまくいかないと考えている。より良い組織、町民からも安心して任せられる組織にしていきたい。



医療・福祉

主な使いみち

●地域敬老会支援事業	794万円
●障害者地域生活支援事業	2,307万円
●みんなで子育て！こども未来事業	1,313万円
●学童保育所運営事業	4,758万円
●健康診査事業	2,204万円

地域敬老会についての意見は

問 自治会などにアンケート調査を依頼したが、どのような声が上がっているか。

答 地域敬老会を行わない理由として一番多かったのは、役員の負担が大きい。実施する機運が上がってこない、高まらない。参加者の見込みが少ないという意見があつた。

問 敬老会を開催する場所が狭く、進修館大ホールを使用するにも送迎などの問題があるが。

答 制度の見直しも含め、送迎などについて検討していきたい。

問 待機児童解消とともに、保育士の確保は大丈夫か。

答 今年の4月に保育士を2名採用し、みやしろ保育園、国納保育園にそれぞれ配置した。

問 保育料は高いと思うが。

答 前回の見直しが平成25年度なので、県内の状況や、新たなあり方などもよく研究しながら対応していきたい。

反対です 討論

保育料の引き下げと待機児童の解消を

丸藤栄一 議員

- 保育料の引き下げと待機児の解消は急ぐべき。保育料は高く県内トップクラスである。
- 小中学校の統廃合は住民合意が不可欠で、4,032名もの請願の採択は重い。
- カーブミラーや防犯灯の設置には住民要望にこたえるべき。特にカーブミラーは11か所の申請に対し、新設はわずか2か所である。
- 側溝清掃は、町が責任もって実施するべき。

町民の声が十分反映されていない

小河原 正 議員

- 都市計画税を納めている町民の要求である道路整備やU字溝の対応がない。
- 3役は個室に入って顔が見えなくなった。
- 学校統廃合は請願が採択されているにもかかわらず十分な説明が行われていない。
- 「ふれ愛センター」は復活するべき。
- 障がい者支援入所施設などの要求を積極的に支援すべきである。

賛成です 討論

新みやしろ郷土かるたは好評

丸山妙子 議員

- たくさんの方が参加してできた新みやしろ郷土かるたは使いやすいと好評である。
- 防犯灯の設置は区長からの要望に対し、かなり少ない対応である。長年の要望をソーラー対応で1基つき明るくなった。今後も防犯安全安心の充実を望む。
- 女性職員活躍推進プロジェクトチームの発足は今後の活躍に期待し、町民の意識も向上するものと考えている。

笠原地区の冠水対策の調査を評価する

野原洋子 議員

- 近年増加傾向にある台風や、ゲリラ豪雨による笠原地区の冠水対策の第1歩として、笠原地区の現況調査が行われた。
- 22年ぶりの地形や施設の調査実行で、住宅地が増加してからの現状把握ができたこと、翌年度からの冠水問題改善へ向けての計画が立てられたことを評価し、賛成する。



教育・文化

主な使いみち

●生涯スポーツ振興事業	186万円
●不登校対策事業	713万円
●英語指導助手活用推進事業	1,216万円
●図書館管理運営事業	8,276万円
●文化財保護事業	89万円

町民体育祭の参加者を増やす対策は

問 町民体育祭の参加者は年々減少しているが対策は。

答 町民体育祭活性化検討会で約4か月にわたり検討。スポーツ少年団などが参加できる種目の実施。子育て世代への配慮として、体育館内にオムツ替えや授乳コーナーを設置。宮代で一番速い100m競争というような提案書を作成し、重要度の高い順に取り入れる。

問 図書館に喫茶スペースが欲しいという声があるが。

答 入学する前の3月に支給する方向で準備を進めている。

問 町民体育祭の参加者は年々減少しているが対策は。

答 町民体育祭活性化検討会で約4か月にわたり検討。スポーツ少年団などが参加できる種目の実施。子育て世代への配慮として、体育館内にオムツ替えや授乳コーナーを設置。宮代で一番速い100m競争というような提案書を作成し、重要度の高い順に取り入れる。

問 図書館に喫茶スペースが欲しいという声があるが。

答 入学する前の3月に支給する方向で準備を進めている。

問 就学援助の入学準備金の支給を早めることはできないか。

答 入学する前の3月に支給する方向で準備を進めている。

※長寿命化計画とは、学校施設などを対象に実際の整備内容や時期、費用などを具体的に表す計画のこと。

平成30年度からの国保広域化に向け準備を

国保の保険給付費9458万円減少

国民健康保険

主な質疑

反対討論

山下秋夫議員

主な質疑

〈賛成10、反対2〉

歳入 48億7133万円

歳出 46億8567万円

歳入では、前期高齢者交
付金が前々年度の精算（追
加交付）により大幅な増額
となる一方、国保税は被保
険者数の減で減額、国庫支
出金も減額になっている。

歳出では、被保険者数の
減少および薬価見直しの影
響などから、保険給付費が
対前年度比9458万7千
円減少した。

平成30年度からスタート
する国保の広域化に向けた
準備として、町の現状とこ
れからについて広報し、財
政健全化を見据え、付加方
式や税率の改正を行った。

問 国庫支出金が減ってき
ている、理由は。

答 国庫支出金は、前期高
齢者交付金を除いた保険給
付費の32%、調整交付金が
国・県それぞれ9%で考え
方は変わっていない。

問 広域化後の疾病予防は、
今後同様に運営されるの
か。

答 広域化後は、町で徴収
賦課し保険事業の充実が進
められるので、疾病予防に
ついても推進していく。

問 特別調整交付金が減額
になっている理由は。

答 平成27年度は、国が定
めた6項目を達成した特別
経営分が約2千万円交付さ
れたが、平成28年度は、交
付がなかったことによる。

国庫負担増と町の一般財
源からの繰り入れを行い、
国保税の引き下げを求める。
機械的な滞納制裁を止め
ること。

介護保険

〈賛成10、反対2〉

歳入 25億8327万円

歳出 24億4984万円

歳入では、公費投入によ
り低所得者分の保険料が軽
減されたものの、第1号被
保険者の増加により調定額
と収入済額は増加した。

歳出では、介護サービス
利用者増に伴い、保険給付
費が前年度比8488万円
増加した。

問 今後の高齢化の推移を
どのように捉えているか。

答 平成32年度まで増え続
けると予測している。

問 特別養護老人ホームへ
の補助金は、人数に関係な
く支出されるのか。

答 施設サービス1人当た
り、約300万円給付する。
問 地域密着型サービス利
用者が、急増しているか。

答 平成28年度から小規模
通所型サービス事業所が地
域密着型の区分に加わり、
集計されたため。

反対討論

山下秋夫議員

制度の充実や介護の提供
基盤の拡大を図り、持続可
能な制度にするよう求める。





後期高齢者医療

〈賛成10、反対2〉

歳入 4億2162万円
歳出 4億1900万円

歳入の主な財源となる現年度分の保険収入済額は、2年に一度の保険料改定の影響を受け、2551万円増加し、収納率は現年度分で減少した。

被保険者数は、4588人で324人増加し、加入率も年々上昇している。

主な質疑

問 加入者数と滞納者数は何人か。

答 後期高齢者の加入者数は、平成28年度末で4588人、滞納者数は平成29年5月31日現在で51名である。

反対討論

山下秋夫議員

差別医療と負担増をもたらす制度を廃止し、もとの老人保健制度に戻すべき。

公共下水道事業

〈賛成10、反対2〉

歳入 9億3052万円
歳出 8億8537万円

下水道長寿命化計画に基づき、第1・第2中継ポンプ場更新工事に伴う詳細設計業務委託を実施した。

道仏土地区画整理地で、新たな管さよ整備を実施するなど、下水道の接続向上に努めた。

主な質疑

問 中川流域下水道建設負担金が減少している理由は。

答 建設改良工事に係る金額が下がったことによる。

問 下水処理原価150円の適正基準は。

答 使用単価が106円であり現在70.6%である。理想は100%である。

反対討論

山下秋夫議員

料金の値下げと、一般財源の投入が必要である。

農業集落排水事業

〈全会一致〉

歳入 5891万円
歳出 5433万円

問 公共下水道に比べて、処理原価が高い理由は。

答 汚水処理費が非常に高いことによる。

問 接続率が79.7%と低い。対策は。

答 個別訪問など実施する。

主な質疑

水道事業

〈賛成10、反対2〉

●収益的収支

収益的収入 8億3683万円

収益的支出 6億6044万円

●資本的収支

資本的収入 2564万円

資本的支出 2億6754万円

不足額 2億4190万円

不足額は、過年度分損益勘定留保資金などで補った。

した。

主な質疑

問 剰余金が年々増加しているが、町の考えは。

答 剰余金は、事業の独立採算制のため施設の更新などに必要なものである。

問 平成28年度に有収率が上がった理由と、今後有収率を上げる計画は。

答 漏水調査を平成26年度から実施し、平成28年度は宮代台を調査した。この結果をもとに修理したことによる。今後は町全域を3地区に分け調査していく。

問 配水量が、減少している理由はなにか。

答 有収水量が下がっている理由としては、節水機器の普及と、町民の節水意識の影響と考えている。

反対討論

山下秋夫議員

水道事業は利益第一の一般企業とは違い、健全な運営とともに採算が取ればよい。利益を町民に還元し、水道料金を下げるべき。

指定管理者の指定・補正予算

指定管理者の指定

■宮代町総合運動公園

ミスノグループに 指定管理更新

平成35年3月31日まで
〈全会一致〉

問 業務要求水準書で大きく変わったところは。

答 高齢者、障がい者の運動スポーツに親しむ環境づくりとして、健康づくりやスポーツをする機会の場の提供をビジョンとした。

問 これまで町民の声が反映された状況は。

答 プールについて、冬季は10時から、テニスコートは土曜・日曜に限り朝7時からの利用ができるようになった。

賛成討論

丸山 妙子 議員

企画がきめ細かく、体力のない方、不得意な方のプランもあり評価する。

一般会計補正予算(第2号)

〈全会一致〉

問 アクティブシニアの社会参加支援事業とは。

答 地域とつながりを築く、第二の人生を提案することで、高齢者の孤立防止、生涯現役の地域活動の担い手を増やすといったことを目的として3年継続していく。

問 コバトン健康マイレージ参加申し込み数の増加数は。

答 歩数計は323名、スマホアプリは39名、合計362名の申し込みがあり、追加の歩数計500個、スマホアプリ負担金50名分。



問 五差路歩道拡幅工事に伴う東小学校障害物撤去工事設計業務の実施内容は。

答 東小学校のブロック塀の撤去および体育館の倉庫、投てき板などの移設の設計費用。

問 排水路のしゅんせつ工事場所と実施時期は。

答 笠原2丁目4の1地先から、姫宮落川までの延長約270メートル。渇水時期に実施予定。

問 マイナンバーカード等の記載事項の充実に関するシステムの改修の具体的内容。

答 希望する方にマイナンバーカード等への旧姓併記を可能とするようにシステム改修などを行う。

賛成討論

丸山 妙子 議員

県補助金の取り組みによる新しい発想のまちづくり、健康維持することで事業が発展していくことを望む。

一般会計補正予算(第3号)

〈全会一致〉

問 今後の予定について、運転手教育の徹底、バス停未設置箇所への設置、ベンチの設置については。

答 安全運行の徹底や定期的な打ち合わせを行う。バス停の設置は、置ける場所を選定、確認している。ベンチは、総合運動公園、和戸駅に設置、沖の後に設置予定。

問 国土交通省の運行管理体制の強化、改善に対する運行経費や人件費の見直し費用は適正か。

答 運行管理者、整備管理者は、359日運行しているため、改めて確認し見積金額の内輪にあると判断した。

問 11時台、午後2時台の運行改善は。

答 運転手の休憩時間を少し短くし、11時台に運行できるように改善。午後2時台については、いまの運行では難しい。



賛成討論

石井 眞一 議員

安全第一、安全運行してもらえば理解してもらえる。便利バスは運行することが大前提であり、多数の町民が利用している。

賛成討論

山下 秋夫 議員

安全運行、サービスに全力を挙げ実施。従業員教育向上、ベンチの設置など新たな改善策が提案。

議会で同意しました

教育委員に深井美智子氏を再任



全会一致で同意しました。
任期は平成29年12月1日より
4年間です。

新議員決まる

田島 まさのり 正徳 議員



町長選挙に合わせて、議会
議員補欠選挙が行われ選出さ
れました。

意見書

賛成7、反対5で可決し政府へ送付

政府に対して、国連会議に出席し、核兵器禁止条約に署名することを求める意見書 (抜粋)

7月7日、ニューヨークの国連会議での核兵器禁止条約の採択は、被爆者に大きな希望を与えています。

また、原水爆禁止2017年世界大会（8月3日から9日）は、核兵器禁止条約を手にした喜びと、それを力に「核兵器のない世界」へ前進しようと決意した参加者が世界と全国から集う、熱気あふれる感動的な大会となりました。

ところが、安倍政権はアメリカなど核保有国に追従し国連会議をボイコットし禁止条約の署名を拒み続けています。日本政府はこの立場を抜本的にあらため、広島・長崎の被爆の惨禍を、身をもって知る日本から、核兵器禁止にサインし、核兵器廃絶の先頭に立つ政府を日本でつくることが求められています。

よって、政府に対し、下記事項の実施を強く求めます。



記

政府は国連会議に出席し、核兵器禁止条約に署名すること。

議会会議規則の一部改正

議会傍聴の手続き (全会一致)

(現行)

住所、氏名、及び年齢を傍聴人受付時に記入しなければならない。

(改正)

住所及び氏名を傍聴人受付時に記入しなければならない。

反対討論

関 弘秀 議員

- 核兵器の非人道性を訴えてきた国々と、核兵器によって戦争を防ぐという核抑止論を主張する核保有国との溝が深まった。
- 核保有国と非核保有国の亀裂の橋渡しこそ、被爆国である日本の責務。
- 核軍縮を着実に進めるための現実的な対話が必要。

反対討論

野原 洋子 議員

- 核を使わせない世界の構築が先決。
- 同条約は、核の抑止力も否定しているが、現実的には、核兵器の脅威は核の抑止力で保たれている。
- 核兵器が実際に使用され、非人道的結果を招かぬための現実を踏まえた判断をすべき。

町政をたぐす

一般質問は8月29日、30日、9月1日の3日間おこなわれました。

12人の議員が登壇し、医療、国保の広域化、子育て、和戸横町の開発など39項目にわたり、町の考えをたがしました。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者が507字以内にまとめたものです。



本会議の様子

一般質問項目一覧（抽選順）

1. 唐沢 捷一 議員…………… P11

- ① 集会所の現状と今後
- ② 町内の各小・中学校の管理状況
- ③ 町内在住美術愛好者への支援

2. 小河原 正 議員…………… P11

- ① 自立式避難誘導灯設置
- ② 和戸横町の開発
- ③ 西原自然の森は借地が買収か
- ④ 直ぐやる課の設置

3. 石井 眞一 議員…………… P12

- ① 中島地区新橋通り線（一般県道蓮田杉戸線）の拡幅整備
- ② 和戸横町地区企業誘致の進ちょく状況
- ③ ゲリラ豪雨等に対する春日部久喜線（宮代町道仏地内みやしろ地下道）の道路冠水対策
- ④ 中島、百間地区に公園誘致を

4. 山下 秋夫 議員…………… P12

- ① 子育て施設の充実と保育サービス
- ② 町民の命と健康を守る医療制度の充実
- ③ 教職員の多忙軽減と健康管理の充実と児童生徒一人ひとりに行き届いた教育を

5. 丸藤 栄一 議員…………… P13

- ① 国保の広域化で、宮代町の国保税はどうなるのか
- ② 住宅リフォーム助成制度の創設を
- ③ こども医療費無料化の拡充

6. 中野 松夫 議員…………… P13

- ① 人口増対策
- ② 認知症のある高齢者のごみ出し
- ③ 新国保制度導入に関して現在の状況と今後の予定

7. 野原 洋子 議員…………… P14

- ① 宮代町の防災
- ② 子育てひろばの今後のビジョンは

8. 角野 由紀子 議員…………… P14

- ① 公会計
- ② 女性のがん検診、対策
- ③ 地域・地区対策

9. 丸山 妙子 議員…………… P15

- ① 福祉の充実のために民生委員・児童委員の人数は地域ごとの配置になっているか
- ② 役場、進修館利用者の駐車場対策をどのように進めているか
- ③ 新生児に聴覚障害の検査の全額補助をしているか
- ④ 健康マイレージの取り組み状況は

10. 関 弘秀 議員…………… P15

- ① 当町における農業の基盤整備及び支援策
- ② インターネットの活用方法・情報マナー向上への取り組み
- ③ 消費者教育の充実に向けて

11. 伊草 弘之 議員…………… P16

- ① 小中学校が災害発生時に避難所となった場合、受け入れ機能がどのように整備されているか
- ② 公営企業を公営企業法適用事業とし、公営企業会計への移行を推進しているか

12. 金子 正志 議員…………… P16

- ① 宮代町全域漏水調査
- ② 有収率の推移
- ③ 市町村合併と公立小学校の統廃合との関係
- ④ 合併アンケートの結果を生かして
- ⑤ 議会との信頼



問 西原自然の森の土地は、平成30年度に契約が満了するため地主と数回話し合いをしていると説明があったが、その後の経過は。

答 企画財政課長 西原自然の森の敷地については、地権

者の方が3名おり、そのうち1名の方が借地面積全体の9割を占めていることから、主としてその方と話しを進めていて、町としても購入の方向で話しをしている。

これまでの地権者の方との話し合いの中では、購入の方向で理解をいただいていると感じている。

こうしたことから、平成29年度に入っても、地権者と改めて購入したい旨、話しをしたところである。

今後は、契約期間が平成31年3月末であることから、平

西原自然の森は借地が購入か 購入のため予算を計上したい

小河原 正 議員

集会所施設の充実を 地区の要望に応え愛される集会所を目指す

唐沢 捷一 議員



さらに愛される集会所に



問 集会所は、交流サロンや地域敬老会など、地域に密着した施設として利用されている。今後、集会所新設や施設の充実を図る計画は。

答 町民生活課長 集会所は37か所あり、地域コミュニティ

者の方が3名おり、そのうち1名の方が借地面積全体の9割を占めていることから、主としてその方と話しを進めていて、町としても購入の方向で話しをしている。

これまでの地権者の方との話し合いの中では、購入の方向で理解をいただいていると感じている。

こうしたことから、平成29年度に入っても、地権者と改めて購入したい旨、話しをしたところである。

今後は、契約期間が平成31年3月末であることから、平

イの拠点として利用され、防災訓練にも活用されている。今後、使いやすい集会所を目指すし、修繕や改修など、地区の要望に応えていく。

集会所の新設については、補助制度を活用いただき支援していく。

小中学校の管理について

問 学校は児童、生徒の安心、安全を確保しながら、災害時には緊急避難場所として重要な施設である。現在の維持管理は万全か。

答 教育推進課長 学校施設の整備については、万全を期

成30年度当初予算に購入のための予算を計上すべく、地権者との具体的な話し合いを進めていく。

和戸横町の開発について

問 和戸横町の区画事業の推進を図るため、日本興新株が実施した公売募集結果は。

答 副町長 一社に優先交渉権を付与して調整を進めていると説明したが、結果、施行主体と調整が整わず、優先交渉権が解除された。今後、改めて公募を行うとのことだが時期は未定とのことである。

すよう日々注意をはらっている。特に校舎の破損、周辺整備には学校全体で対応している。今後とも教育環境の整備に、さらに全力で取り組んでいきたい。

町内美術愛好者に支援を

問 町内で活躍している美術愛好家に対し、展示場所の確保など、具体的な支援は。

答 教育推進課長 団体は14

団体あり、作品展示の際はそれぞれの館内の照明設備を使用している。今後、各作品をいかす工夫を行い、鑑賞環境の向上に努めていく。

西原自然の森は購入が期待される





ゲリラ豪雨により道路冠水したみやしろ地下道

みやしろ地下道冠水時の

通行止めの基準は

9cm超道路冠水通行止めの文字表示

石井眞一 議員



問 みやしろ地下道の冠水時における通行止めの基準、通行止めの方法、杉戸県土整備事務所との連携は。

答 まちづくり建設課長

地下道に5cmの水が溜まると、入り口の手前にある表示

板に「道路冠水・通行注意」

の文字が交互に表示される。

9cmを超えると「道路冠水・通行止め」の文字が交互に表示され、同時に杉戸県土整備

事務所に通報が届く。通行止めにするか否かの判断は、大

雨の状況などを総合的に判断して決定すること。通行

止めの方法は、入り口の表示板とバリケード、杉戸県土整

備事務所との連携は、通行止めなどの規制を行うときは、

警察や役場に報告される。

新橋通り線の拡幅整備

問 中島地区新橋通り線の拡

押さえをやらぬこと。

答 住民課長 全国後期高齢

者医療広域連合協議会は要望書を国に提出した。

30人学級の実現を

問 学校を「30人学級」に。

当面小学3、4年生、中学1年生での35人学級を町独自で実施するよう求める。

答 教育長 町は、町非常勤

講師2名を各小中学校に配置している。現状では東小38人

を除き小学3、4年生で32人、中学1年生は35人以下であ

る。今後、35人学級編成は他市町の取り組みを研究する。

病児・病後児保育の充実を

病児保育が実現できるよう取り組む

山下秋夫 議員



問 突然の子どもの病気に対応する病児、病後児保育の充実を求める。

答 福祉課長 現在、町では

病児保育に関し調査研究、どのような形や対応が効果的か、実現可能か探っている。

近隣市町では、生後6か

月より小学6年生までの児童が病児・病後児保育の対象である。宮代町も充実を求める。

答 福祉課長 病児保育に関

しては病気の対応という点から、医療機関での併設が望ましいが、新たに小児科を確保するのは難しい。今後実現

できるよう検討する。

きめ細やかな減免制度を

問 後期高齢者医療保険制度は生活実態に合わせ、きめ細やかな減免制度にするよう後

期高齢者保険連合に求める。滞納者に対し強制的な差し

病後児保育を実施している「みやしろ保育園」



幅整備は。

答 まちづくり建設課長

平成29年度は地権者からの買取り要望に対応していく。

町内の地権者は40名。現時点において地権者からの買取り

要望はないとのこと。地権者から買取り要望があった場合のみ対応。

和戸横町地区企業誘致

問 企業誘致事業化の見通しは。

答 副町長 農林調整の協議

が整うことが大前提、埼玉県の関係部局と調整を進めている。

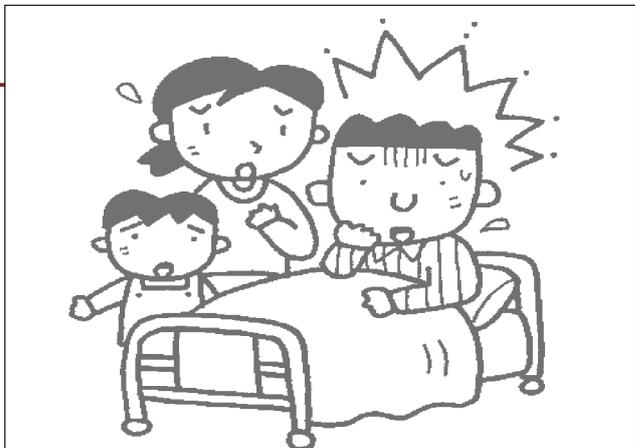


人口増加策、3駅周辺整備の考え方は 駅周辺の道路網を整備し活性化を図る

中野松夫 議員

問 人口減少社会にあるが、町の人口増加策の中で、3駅周辺整備の考え方は。

答 企画財政課長 県の方針により、当町は住居系の市街化区域の拡大は困難である。道仏地区と同様の新たな市街



国保税を抑えるためにも国や県の公的支援が必要です

広域化で来年度の国保税は どうなるのか？

2年連続の改正は予定していない

丸藤栄一 議員

問 宮代町では広域化を前に、今年度から国保税が引き上げられたが、来年度の国保税はどのようになるのか。

答 住民課長 今年度税率改正をしたことから、2年連続の改正は、被保険者の混乱を

地の開発は難しい。

3駅周辺の道路網を整備することで住みやすさが一層向上すると思われる。具体的に、和戸駅周辺では和戸交差点の改良事業と踏切のオーバーパス事業。東武動物公園駅周辺では東口駅前広場の整備と東武鉄道による西口整備事業、都市計画道路中央通り線の整備。姫宮駅周辺では北春日部駅西口周辺の整備に伴い、町道252号線の延伸など。道路網を整備することにより、利便性が向上し既存住宅地の活性化、周辺地区の土地

招くものと考え、来年度の改正は予定していない。

問 国保加入者の多くは、所得が低く、暮らしは大変。町長から県当局に対し、国保税の引き上げを市町村に強制しないよう申し入れる考えは。

答 町長 保険税負担が急激に上昇することがないように、激変緩和措置などや国、県のさらなる財政支援について町村会を通して要望していく。

問 宮代町では、現在、通院・入院とも中学校卒業まで無料化となっているが、高校

利用に寄与すると思われる。

問 国保制度変更に伴う税率などの見直しは。

答 住民課長 宮代町では平成29年度に税率改正をしたことから、都道府県が保険者となる広域化に併せた平成30年度の改正は予定していない。

広域化後の保険税については、今後、県が示す標準保険税率や他市町の動向などを注視すると共に、県の運営方針に基づく赤字解消計画を作成していく中で、保険税率および法定外繰入金のある方について検討していきたい。

人口減少社会だが、駅周辺整備とにぎわいは



卒業まで拡充する考えは。

問 町長 この制度を拡充した場合、16年度ベースで約1200万円の費用負担が必要。財源確保や効果的な手法を探りつつ検討していきたい。

住宅リフォーム助成の創設を

問 住宅リフォーム助成制度を実施する自治体では、住まい手である住民、商店街、地元の小売店や建設関係業者に喜ばれ、好評を得ているが。

答 産業観光課長 県内の導入自治体の情報を収集・分析し、アンケートも実施して、検討を進めていきたい。

1. Jアラート(警報)が鳴る

1. 屋外スピーカー、テレビ、ラジオで特別なサイレン音が鳴る
2. 情報を知らせるアナウンスが流れる

2. Jアラートが鳴ったときの行動

1. 地下鉄や地下街に急に避難する
2. 頑丈な建物に避難し、窓ガラスから離れる
3. 頭を抱えて伏せる
4. 爆発する方向(空)を見ない

3. 情報収集をしよう

ミサイル着弾まであと3分! 家族の安全のために必要なこと

Jアラートが鳴ったとき、家族の安全のために必要なことを確認しよう。スマートフォンで家族の安全を確認しよう。家族の安全を確認しよう。スマートフォンで家族の安全を確認しよう。

災害備蓄リスト

<input type="checkbox"/> 水(1L×7日×人数)	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ
<input type="checkbox"/> 食料(1週間分)	<input type="checkbox"/> 水筒ポリタンク(10L×2)
<input type="checkbox"/> 常備薬ほか緊急セット	<input type="checkbox"/> スマホ充電器
<input type="checkbox"/> トイレ用ペーパー	<input type="checkbox"/> 防じんマスク
<input type="checkbox"/> マスク	

Jアラートが鳴ったらどうするのか

宮代町防災および

防災士資格の助成は

近隣市町の状態などを参考に検討する



野原 洋子 議員

問 ①北朝鮮のミサイルが日本上空を通過したが、対応する避難訓練と職員マニュアルの進捗は。②防災士増員と助成金の取り組みはいかがか。

答 町民生活課長 ①ミサイル対応の避難訓練の予定はな

いが、自主防災組織連絡会議で「弾道ミサイル落下時の行動」の資料の提供と説明をしている。町広報6月号にも掲載した。職員マニュアルは、近隣市町の作成状況を参考に検討する。

②町では「自主防災組織リーダー養成講座」を実施し124名の防災リーダーが誕生している。さらに防災士は災害時に心強い存在となるが、資格取得に費用がかかる。町としても資格取得にバックアップできることが理想的ではあるが、助成金については近

隣自治体の状況を調査し検討する。

問 子育てひろばの今後のビジョンは。他市町にある小学生も対応できるような施設建設の考えは。

答 福祉課長 子育てひろばは、児童館の一部機能を併せ持つ施設で子育て世代の親子や小学生、高齢者などに幅広く利用されている。現状施設の改善の余地もあることから当面は子育てひろばにおける事業の充実を図る。小中学生の育成の場の拡充も今後の公

女性のがん検診の課題は

個別検診が終了間際に集中してしまう



角野 由紀子 議員

問 女性のがん検診の現状と課題は。

答 健康介護課長 個別検診の導入により半年間の検診期間を設けることができたが、終了間際の駆け込みが多く、予約が取りにくくなっている。

る。時期が集中しないよう受診勧奨していきたい。

問 乳がん検診における高濃度乳房への対応は。

答 健康介護課長 受診者への告知は時期尚早との通知があった。厚生労働省において議論されており、今後も検討することとされている。高濃度乳房などの状態である旨や乳房超音波検査を進めるコメントは付さない。

問 子育て世代の検診のための工夫は。

答 健康介護課長 3歳児検診時に子宮頸がん個別検診の

受診勧奨をしている。

集団検診では、一時保育を案内している。

問 AYA世代(思春期・若年成人)のがんに対して、がん教育など対策は。

答 健康介護課長 成人式等を活用し、がん教育が進められるよう努める。

問 公会計の取り組みと今後の予定は。

答 企画財政課長 固定資産台帳の整備をし、現在、統一的な基準に基づく財務諸表の作成に取り組んでおり、今年度中の公表をめざしている。

早期発見、早期治療で生まれる生命を守ろう





問 農業を取り巻く、厳しい環境への取り組み・支援策は。答 産業観光課長 具体的な対策は、1点目「担い手支援対策」として、宮代町農業担い手塾を設置し、新規参入の就農希望者を塾生として受け

関 弘秀 議員

持続可能な産業へ3つの視点で対策を実施

当町の農業への
基盤整備・支援策は

「町農業委員会および農地利用最適化推進委員会による遊休農地解消活動」にて、遊休農地を耕作可能な農地に再生し、新規就農者や担い手農業者などによる利活用への橋渡し。「町外の大規模農家・農業法人・民間企業などの誘致」で

は、(株)ナガホリや丸源アグリ(株)、(株)関田農園などが参入、さらに、大手企業を誘致参入予定。「宮代町地域農業再生協議会による再生事業」として、国の耕作放棄地再生利用緊急対策などを活用し営農可能な農地に再生する。再生作業への支援も実施する。

3点目「農地の集積対策」

農地の基盤整備にしっかりとした取り組みを



多岐に渡り活動してくれている民生・児童委員の皆さん

民生委員児童委員は
地域ごとの配置数か

世帯数増の実情を踏まえ次回見直しを検討

丸山 妙子 議員



問 ①委員の算出方法。②委員の負担軽減策は。③任期で辞めたいが継続された人数は。答 福祉課長 ①町村は70から200世帯に1人。地域の

実情を踏まえた弾力的な設定に留意が必要。②対応に困る入れ、町独自の支援制度である「新規就農里親制度」を核とし、農家の皆様からの支援による地域密着型の受入体制で、3年間の実践研修を経て、将来の宮代農業を担い得る人材を育成確保していく。

は、(株)ナガホリや丸源アグリ(株)、(株)関田農園などが参入、さらに、大手企業を誘致参入予定。「宮代町地域農業再生協議会による再生事業」として、国の耕作放棄地再生利用緊急対策などを活用し営農可能な農地に再生する。再生作業への支援も実施する。

駐車場対策

問 ①役場や進修館利用者の苦情や要望を受け、対策を進めているか。②利用者以外の駐車場の把握と対応は。答 企画財政課長 ①利用者

健康マイレージの取り組み

問 状況と今後の予定は。答 健康介護課長 歩きながら健康に取り組むもの。歩数

計211名、スマートフォン利用40名合計251名。多くの町民が利用できるよう本会議に補正予算計上した。

は普段から調査、確認し周知。聴覚障害検査の補助を

問 新生児期に検査の全額補助をしているか。答 健康介護課長 医療機関

の整備が進んできた場合、今後速やかに導入できるように情報収集に努める。

の整備が進んできた場合、今後速やかに導入できるように情報収集に努める。



災害時第1段階で避難所が開設される百間小学校

小中学校の避難所としての 受入機能整備は

非常電源の整備や非常用品の備蓄に努める

伊草弘之 議員



問 ①小中学校の避難所としての、安全性と必要な機能は。②小中学校は学習の場であるが、避難所施設でもあるため、常に適切に維持管理する必要がある。現場の状況は。③避難所立ち上げ当初に必

要な、教職員の協力体制は。**答** **教育長** ①各学校は、耐震基準を満たしているもので、安全性は確保されている。必要な機能としてエアコン用燃料ガスを全校で炊き出し用燃料に、一部の学校で非常用電源にも利用可能にする。②文部科学省からの通知に則り努力している。③災害時など様々な状況を想定した「危機管理マニュアル」を整備している。各校の職員に重ねて周知していく。

公営企業法適用事業の推進

問 ①下水道事業は公営企業

法適用事業とするよう、総務省から求められていると思うが、当町の取り組み状況は。②農業集落排水事業も公営企業適用事業とし、独立採算に基づくべきと考えるが。**答** **まちづくり建設課長** ①平成28年度は、下水道事業の地方公営企業法適用移行基本計画を策定した。平成29年度から移行作業を進め、平成32年度から公営企業会計の適用を図って行く。②農業集落排水事業は事業債の償還が平成48年度まで続くので、独立採算は難しい。

水道の漏水調査は

結果を踏まえて随時漏水修理を実施

金子正志 議員



問 平成29年7月10日から平成29年12月22日までの日程で、町内での漏水調査が行われている。

①現在、「戸別音聴調査」は何軒位調査が行われたか。②漏水と疑われる箇所に関

しては確認調査の対象となるようになっていて、何軒位確認調査の対象となっているか。③大量の水量を伴う漏水に対して早期的な漏水発見を主な目的として「路面音聴調査」が行われる。対象となった箇所はあるか。**答** **まちづくり建設課長**

①漏水調査は、町内全域1万5900戸を対象としている。8月9日現在、1万1775件の調査が終了した。②調査方法は一次調査として時間積分式漏水発見器を用いて全戸数を対象に調査を行

い、一次調査結果を踏まえて、二次調査として漏水の可能性のある箇所972件について音聴棒により漏水の有無を確認した。三次調査では電子式漏水発見器やボーリング調査により漏水箇所を特定する作業を行っている。

③今回の調査で87件の漏水を確認している。このうち4件は公道上であることから路面ボーリング調査を実施している。残り83件については、宅地内の漏水を確認した。この結果を踏まえて随時漏水修理を実施している。

宮代町上水道事業・経営比較分析より抜粋

水道施設の老朽化の状況

固定資産の使用年数は高い傾向にある。その反面、管路経年化率・管路更新率が低い数値となっており、今後、多くの固定資産や管路について、一気に更新を行う必要性が出てくる事が考えられる。

議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 - 議長は採決に加わらない

議案番号	議案・主要内容	議決結果	政策	会	議	新	日	公	み	舞	議			
			み	や	子	政	本	明	や	舞	長			
			3人	3人	3人	2人	2人	2人	2人	1人	1人			
			小	石	金	伊	中	丸	山	角	唐	九	野	合
			河	井	子	草	野	藤	下	野	沢	山	原	川
			原	眞	正	弘	松	栄	秋	由	捷	妙	洋	泰
			正	一	志	之	夫	一	夫	紀	一	子	子	治
32	平成28年度一般会計歳入歳出決算の認定…歳入合計101億4,792万1,922円、歳出合計94億4,041万6,227円とする。	認定	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
33	平成28年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計48億7,133万7,285円、歳出合計46億8,567万6,532円とする。	認定	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
34	平成28年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計25億8,327万3,596円、歳出合計24億4,984万3,745円とする。	認定	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
35	平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計4億2,162万7,445円、歳出合計4億1,900万6,617円とする。	認定	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
36	平成28年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計9億3,052万811円、歳出合計8億8,537万2,579円とする。	認定	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
37	平成28年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定…歳入合計5,891万2,163円、歳出合計5,433万9,589円とする。	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
38	平成28年度水道事業会計利益の処分及び決算の認定…未処分利益剰余金2億1,369万3,587円のうち、3,730万7,037円を資本金へ、1億7,638万6,550円を建設改良積立金に積み立てる。	認定	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
39	指定管理者の指定…総合運動公園の指定管理者の指定。P 8 参照	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
40	工事請負契約の締結…宮代第1中継ポンプ場の機器の老朽化に伴い、宮代第1中継ポンプ場更新工事の請負契約を締結したい。電気設備の製作に時間を要する。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
41	工事請負契約の締結…小中学校の児童生徒の教育環境の整備に伴い、小中学校エアコン設置工事の請負契約を締結したい。平成30年度の夏の稼働に向けて年度内完成を目指し早期に着手したいため。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
42	教育委員会の委員の任命につき同意を求める…現教育委員会の委員である深井美智子氏を引き続き委員に任命したい。P 9 参照	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
43	平成29年度一般会計補正予算(第2号)…前年度繰越金の確定、職員の人事異動及び共済組合負担金率の確定に係る人件費補正並びに前年度決算額の確定に伴う決算剰余金の積立等に伴い、平成29年度宮代町一般会計予算に5億6,017万8,000円を追加し、総額を101億3,400万2,000円とする。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
44	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)…各種交付金及び前年度繰越金の確定等に伴い、1億4,421万5,000円を追加し、総額49億7,608万3,000円とする。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
45	平成29年度介護保険特別会計補正予算(第2号)…前年度繰越金の確定及び国県負担金並びに社会保険診療報酬支払基金交付金の精算等に伴い、1億2,898万5,000円を追加し、総額28億6,619万円とする。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
46	平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)…職員の人事異動及び共済費負担金率の確定に伴い、150万9,000円を追加、総額4億3,995万6,000円とする。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
47	平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)…職員の共済費負担金率の確定及び前年度前年度繰越金の確定に伴い、4,547万5,000円を追加、総額10億6,437万6,000円とする。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
48	平成29年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)…職員の人事異動及び共済費負担金率の確定並びに前年度繰越金の確定に伴い、139万円を追加、総額5,798万5,000円とする。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
49	平成29年度水道事業会計補正予算(第1号)…職員の人事異動及び共済費負担金率の確定の確定に伴い、収益的支出のうち営業費用に186万9,000円を追加し、総額を7億1,210万8,000円とする。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
50	平成29年度一般会計補正予算(第3号)…P 8 参照	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	宮代町議会傍聴規則の一部を改正する規則…P 9 参照	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	政府に対して、国連会議に出席し、核兵器禁止条約に署名することを求める意見書…P 9 参照	可決	○	○	○	●	●	○	○	●	●	○	○	●

こども議会



昨年、議会運営委員会で視察した越生町議会を参考にし、町執行部に「こども議会」の開催を要望した。その結果、平成29年8月26日、宮代町内の小中学校の代表14人による「こども議会」が開催された。厳粛な緊張感漂う議場。14人の議員は次々と登壇し、自分たちの目線で感じていることを堂々と質問した。

議員を体験した感想。

「こども議会に参加できてよかった」。
 「今まで知らなかった事をたくさん知ることができて、良かった」。
 「これから、宮代町の行事や祭りに積極的に参加したい」。

Q 宮代町の特産品である巨峰をたくさんの人に食べてもらうために、ブランド化を提案します。

A 町内外の多くの方に宮代の巨峰を味わっていただくために、新しい村「フルーツフェスタ」を毎年9月に開催し、多くのファンが訪れ、宮代の味覚を楽しんでいます。



りのあ
奥野莉乃愛 議員
須賀小学校 6年

Q 安全に安心して下校したり生活できたりするために、街灯を増やすことを提案します。

A 自治会からの申請があれば防犯灯設置検討部に諮り、設置可能と判断された所は基準に沿って設置しています。街灯防犯灯が必要だと感じた場合はご家族と相談し、自治会長や区長に相談してください。



ここのあ
石田心達 議員
笠原小学校 6年

Q 東武動物公園内や駅の中、ぶどうを知ってもらおうレストランや、売場などを作れば、人気が出てとてもよくなります。

A 駅構内において「宮代巨峰ワイン」や「ゼリー」など、巨峰の加工品を設置してPRをしています。また、園内で巨峰の加工品などを販売するという提案は、とてもよい発想だと思います。



ゆうま
門井佑磨 議員
須賀小学校 6年

Q 安心して子育てができる環境を整えるため提案をします。

①保育園の充実、②公園の充実、③放課後の居場所づくり。

A ①今年、小規模保育施設の認可を行い、オープンしました。②誰でも安心して過ごせる場所を造れるよう努力します。③放課後子供教室を、平成31年度中に1か所作ることを目標。



ともひみ
折原朋史 議員
東小学校 6年

Q 東武動物公園駅前の広い土地を、フードコートにすることで、宮代に遊びに来た人が気軽に食事を楽しめると思います。

A フードコートが駅前であれば、賑やかになることでしょう。提案を東武鉄道に伝えます。町に住む人々が幸せになれるような街づくりを行っていきます。



いくみ
高見澤郁魅 議員
笠原小学校 6年

Q 高齢者の方と子ども達の「ふれあいの会」をつくり、昔ながらの遊びを教えてもらったりすることを提案します。

A 世代間交流が町全体に広がり、そこに集まる皆さんが互いに顔を合わせて、世代を超えた交流を進めていくことができれば、互いに支え合う思いやりのある町になると考えています。



こくれりさ
木檜理彩 議員
東小学校 6年



あいり 議員
並木愛莉 議員
百間小学校 6年

Q 自ら学び、楽しく学習できるように、各教室へのパソコンやタブレットの設置を提案します。

A パソコン教室にある機械類は7年がたっています。パソコン教室の機材を新しく入れ替えるときは、質問にあったタブレットなど、教室で利用できる環境も検討していきます。



りゅうせい 議員
平田琉晟 議員
百間小学校 6年

Q 校庭の芝生化は、外遊びをする人が増える、けがの防止につながると思います。

A 芝のグラウンドは葉っぱに水分を含み、温度が上昇しにくくなるという利点があります。芝生を維持するためには、年間を通してたくさんの方の手が必要で、皆さんと話合っ検討したいと考えています。



さとか 議員
石塚聡華 議員
須賀中学校 2年

Q 私の通学路では街灯が少なく、冬の日が短い時になると真っ暗になってしまいます。

A 防犯灯をなぜ付けるのか、どれだけの効果が得られるのか、付けることで周辺に影響は無いのかなど、地域と町でよく考えて設置しています。また「一戸一灯運動」による地域の協力をお願いしています。



ゆうか 議員
荻野友花 議員
前原中学校 3年

Q ①「子ども環境会議」と「子ども議会」と合同で話し合う場を設けると良いと思います。②宮代町内でポイ捨てをした人へのルールはありますか。

A ①合同会議の提案は素晴らしい考えであり、検討していきます。②「宮代町きれいなまちづくり条例」を平成18年6月に制定しました。



さとし 議員
川名悟史 議員
須賀中学校 3年

Q ①宮代町防犯計画 ②路側帯が狭い道路 ③豪雨時の対策 ④防犯の正確かつ迅速な情報の発信を。

A ①④杉戸警察署管内の情報を防犯行政無線で放送しています。②幅の狭い道路には外側線のみ設置。白線にとられずに安全な走行に心がけていただきます。



わたる 議員
齊藤 渉 議員
前原中学校 3年

Q 給食の残飯や調理時に出る生ごみのリサイクル。

A 残飯は1年間に7200kgくらい、食べ残しが5780kg「ごみ」として久喜宮代衛生組合で処分しています。たい肥化するためのリサイクル工場をつくるのはお金がかかります。それぞれの学校で取り組める仕組みとなるよう考えていきます。



かんた 議員
林 完多 議員
百間中学校 3年

Q 教育費の使いみち。図書館やぐるる宮代の管理運営は。

A 教育費予算9億3086万円のうち、小中学校や図書館、ぐるる宮代、給食センターなどの管理や運営を行うために約6億800万円。教育費の約3分の2を占めています。「図書館」の予算は8278万6千円で、すべて税金で賄われています。



うたこ 議員
矢口歌子 議員
百間中学校 3年

Q 宮代町のふるさと納税は、件数は県内第2位、金額は第4位という素晴らしい結果です。工夫と使い方は。

A 工夫は、「ふるさと納税を活用した事業のPR」と「お礼として町の特産品などを揃えること」。貴重なお金は教育環境の充実など、町の魅力をアップさせることに使います。

より良い町に

中村敏明 教育長

私が聞いていて何より素晴らしいと思ったことは、自分の考え、自分の言葉で質問していたということです。

アドバイスを自分の考えや自分の言葉に直したりすることも非常に大事です。皆さんの質問の内容を見ると、まさにそういういった様子が見て取れ、非常に素晴らしかったです。

皆さんが今日ここで経験したことを、自分のものだけにせず広め、そして議決した議会宣言を各学校に持ち帰って実践していただきたいと思っています。そうすることで、より良い学校生活、さらにはより良い地域、より良い町づくりにつながっていくと思います。



議長をつとめた矢口さん



皆様のご参加
お待ちしております。

議会懇談会を開催します

日時 **11月11日(土)**

午前10時30分～12時30分

宮代町立図書館ホール

問い合わせ先 宮代町議会事務局

☎34-1111 内線302

表紙の写真紹介

三度目の正直、三年分の晴天に恵まれた町民体育祭。この日のための練習の成果を思いっきり出せたのか、参加者の笑顔も飛び切り輝いてみえた。今年初種目の綱引き、各地域の代表の皆さんのみなぎるパワーと楽しそうな笑顔。
たくさんの町民の皆さんが参加できるよう検討されている。来年も晴れますように。

表紙の写真を探して歩いていたら



笠原小学校の2年生と5年生が「田んぼの学校」で稲刈りをしてました。虫の名前をたくさん知ってピックリしました。



議会を傍聴しませんか

次回は11月30日(木)

午前10時開会予定です。

(進修館 小ホール)

お詫びと訂正

議会だより103号の一部に誤りがありました。正しくは次の通りです。お詫びして訂正いたします。
17ページ「賛成討論」
(誤) 放送関係者
(正) 法曹関係者
20ページ「議案に対する各議員の賛否」
議案番号29の修正案
小河原議員の欄(2つ)
(誤) 空欄
(正) ○

議会を傍聴して



とむら 戸室美代子さん (和戸地区)

年4回の議会だよりをしっかり読ませて頂いています。関心のある質問は、今の町の行動は何を主体としているのか、また、町民の願いである道路の拡幅整備など多くの課題を抱えています。
各学校のエアコンは設置されますが、トイレ改修や、保育園の駐車場の屋根など、何から手を付けて下さるのですか。

町政や議会についての意見や感想などを寄稿していただきました。

ようか。若いママ、パパさんからの要望も山積しているように思います。議員の質問に対する課長さんの答弁は、マイクが聞き取りにくく、残念に思います。元気に明るく、はつらつとお話し出来ますればありがたいです。
時間を作り、数多く議会を傍聴し、町民の一人としてこれからも勉強し参加します。
戸室様、数多くの議会の傍聴、ありがとうございます。勉強し参加します。」の力強い言葉に、議会も研鑽を積んで取り組んでまいります。
(広報委員会)

編集後記

議会の要望に応え、8月末、22年ぶりに「こども議会」が開催された。
児童生徒の皆さんは早くから準備されたと思うが、ハッキリとしたわかりやすい発言、答弁者をじっと見て聞く態度。議員や日頃答弁する課長にとつても学ぶことが多い「こども議会」であった。
中学3年生は3年後には選挙権がある。身近に感じた一般質問に町が応え実現できたら、将来の議員誕生も夢ではない。
(丸山)